くにみ

【才103号】
昭和41年4月15日発行
非売品
発行所　国見町公民館
発行人　佐藤善次郎
編集人　鈴木美一
印刷所　宇佐美印刷所

41年度の予算きまる

1億4.500万円 19パーセント増

県北中体育館など三つの柱

この四月から始まる新しい会計年度の予算をきめる三月定例議会は二十二日招集され、会期を三日間と決定、次の議案を審議可決された。当局の原案が全面的にみとめられ、ほっとした赤井畑町長は、閉会後次のような談話を発表した。尚傍聴席には連日多数の婦人学級生が熱心にメモをとりながら、議員諸氏の奮闘ぶりを興味深そうに見学していた。

（赤井畑町長談）

予算を組むにあたり町政をもっとも効果的に運営するため三つの柱を設け、重点的に仕事を進めることにしました。「教育施設の整備」「産業の振興」「水道事業の充実」の三点に特に力を入れて予算を組んだわけです。

〃新しく県北中に体育館を〃

三つの柱の第一は義務教育の施設を整えることです。特に県北中学校の屋体は、生徒数八五九名、二一学級、体育時間毎週六三時間、一日一〇時間ということからみてその狭隘さを痛感し、今年は新しく屋内運動場の建設にとりかかります。そのほか教材教具なども教育委員会と協議検討して大巾な予算を組みました。また今年度より幼稚園を開設して幼児教育の振興を図ることにしました。この結果教育費の総額は前年度にくらべ九十九パーセント増しの四、四七四万円に達しました。

〃基盤造りに重点〃

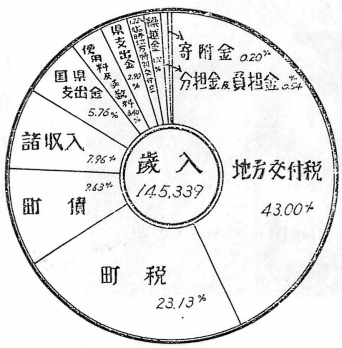
〔農業〕昭和四十年度から行われている、農業経営近代化のための農業構造改善のための基盤造りや、農業改良事業などへの投資を重点的に行ないます。また、有線放送事業の費補助才一年度分として二〇〇万円を組みました。

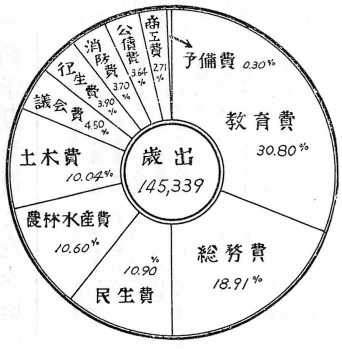
〔商工業〕中小企業金融対策として本年も東邦銀行、信用金庫に三〇〇万円の預託をし中小企業者の育成助長を図ってまいります。その他街灯維持費補助等を計上しました。

〃上水道水源の拡張〃

現水源の水位が異常低下して、ここ一、二年、夏季になると相当量の水不足を生じ、一部地区断水という甚だ好ましくない実情にあるので、今年は取水井を増設し、除鉄装置を設けて水量確保に努めます。

昭和41年度 国見町一般会計予算総括





（歳入の部）　（単位千円）

	款	本年度予算額	前年度予算額	比較（△減）
1	町税	33,619	29,538	4,081
2	臨時地方特別交付税	2,500	0	2,500
3	地方交付税	62,500	60,000	2,500
4	分担金及負担金	788	1,563	△ 775
5	使用料及手数料	4,913	2,618	2,295
6	国庫支出金	8,379	9,940	△1,561
7	県支出金	4,198	5,233	△1,035
8	財産収入	67	66	1
9	寄付金	300	665	△ 365
10	繰入金	1	1	0
11	繰越金	2,500	400	2,100
12	諸収入	11,574	9,778	1,796
13	町債	14,000	2,500	11,500
	歳入合計	145,339	122,302	23,037

（歳出の部）　（単位千円）

	款	本年度予算額	前年度予算額	比較（△減）
1	議会費	6,549	5,362	1,187
2	総務費	27,486	25,703	1,783
3	民生費	15,835	15,654	181
4	衛生費	5,675	4,435	1,240
5	農林水産費	15,409	12,902	2,507
6	商工費	3,950	3,300	650
7	土木費	14,602	21,512	△6,910
8	消防費	5,390	5,106	284
9	教育費	44,740	22,500	22,240
10	災害復旧費	1	1	0
11	公債費	5,301	5,326	△ 25
12	諸支出金	1	1	0
13	予備費	400	500	△ 100
	歳出合計	145,339	122,302	23,037

議会だより

日程才一　国見町保育所条例の一部改正について（町長提出、以下同じ）
これは、四月一日より幼稚園が設けられたので保育所入所児童の定員を一五〇名から九〇名に減らすもの。

日程才二　国見町職員定数条例の一部改正について
保育所の保母を減らし、幼稚園の職員を増した。

日程才三　国見町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について（町長等のベースアップ）

日程才四　教育長のベースアップ

日程才五　国見町議会議員のベースアップ

日程才六　学校医、学校歯科医、学校薬剤師等の年報酬の改正

日程才七　救農土木、国鉄複線化による取付道路、災害林道工事等により新たに設けられた道路、巾員拡張等による道路の認定

日程才八　四十年度土水道特別会計補正予算

日程才九　同一般会計の補正予算

日程才十　財政資金預託について

日程才十二から才十七までは四十一年度の各種特別会計予算

日程才十八　四十一年度の一般会計予算でこれは別表のとおり総額一億四五三三万円、昨年に比べ約一九%にあたる二三〇三万円の増となる。
最後に議員提出として尾瀬分水反対に関する意見書と靖国神社国家護持に関する意見書の二つが決定された。

話しあいのタネ

世の中のうごきと婦人の役わり

いま日本の社会は科学の進歩と経済の発展にともなって急速にうごき、私たちの生活も大きくかわっています。

▽商品は大量生産され、消費物資は豊富になった。

▽既製品や家庭電化が普及して家事労働は軽くなった。

▽娯楽設備もふえみんなが生活を楽しむようになった。

▽農業のやり方がかわり、農家のくらしも都会的になっている。

▽働いて収入を得る主婦がふえている。

▽交通がますます便利になり生活圏が広がっていく。

▽平均寿命が長くなり、子どもの体格もよくなった。

このように近代化がすすみ、生活はゆたかになってきているが、同時に、いろいろの問題が発生します。

▽流行や広告にふりまわされている。

▽余暇の使いかたがうまくいかない。

▽家族がバラバラな気持でいる。

▽教育に大変な金がかかる。

▽老後の生活が不安になる。

▽農家主婦も職場婦人も、仕事と家庭の両立に苦労している。

▽心温まるつきあいが少くなる。

▽公害や事故におびやかされる。

▽緑地や文化財がそこなわれていく。

▽今までの考えかたやしきたりが時勢にあわなくなる。

婦人の役わりは、時代や社会の変化とともにかわるものです。うごきの速い、問題の多い今日の社会において、婦人に期待される役わりは、どのようなものでしょうか。

主婦として
母親として
働く婦人として
市民（町民、国民）として

新しい視野にたって婦人の役わりを考えてみましょう。

□ゆたかな生活を築くために
□次代のすこやかな秩序をつくりだしていくために
□日本の文化を、さらにたかめ、福祉をすすめていくために

婦人の役わりをはたしていくうえに大切なこと

○社会のうごきと婦人の役わりとの関連について理解をふかめる。

○社会の進展に適応しながら社会をよりよくするために働きかける。

○積極的に生活設計をする。

○知識や技術を習得する。

○みんなで力をあわせる。

婦人の役わりの変化についてみんなで考えてみましょう。

たとえば

○むかしの家庭婦人の役わり
家族に必要なものは自分の手でつくり、教育や看護なども主に家の中で行なった

○いまの家庭婦人の役わり
社会的分業がすすんでいるため、商品やサービスを適切に利用して家庭を管理する力が必要

○むかしの婦人の職業
おもに家業をたすけて働く職業の種類は少なかった

○いまの婦人の職業
伝統的な仕事のほかにも現代社会が求める多くの職業に婦人が働いている

○むかしの社会
身内や隣近所だけでたすけあい、世の中のことは少数の人にまかせておく

○いまの社会では
生活は多くの人のチームワークと相互依存のうえになりたち、一人一人の関心と協力が必要

（婦人週間のリーフレットから）

研修旅行の思い出

八島正晴

□中央青年の家にて

夢にまで見た国立中央青年の家に着いた。われわれ農村青年建設班は一年間の総仕上げとして、ここに二日二晩の宿泊研修をしたのである。

この青年の家は、もと米軍の兵舎であったという。しかし今は全国青年研修の殿堂として利用されている。我々が入った時も十余団体、四百余名の研修生が入っていた。正門わきに「勤労」「希望」「愛情」を表徴する見上げるような白亜の青年像が立っており、二つの大体育館、一号から二十号におよぶ大小さまざまの研修室、宿舎、資料館

その他の建物が二〇万平方メートルの広大な敷地に整然と並んでいる。ちり一つ落ちていないまでにゆき届いた清掃、まさに青年研修の殿堂としてはずかしくないと思った。

ここでの生活は、一方では時間と規律がまことにやかましく、日頃不規律な生活に馴れているわれわれにとって、きわめて窮屈で、相当の抵抗を感じた。しかしある意味では、極めて自由であり、個性を伸ばすにはまことに便利なところでもあると思われる。それは、研修室をはじめすべての施設や備品の利用は自由ですべて入所者のスケジュールによって研修することになっている。卓球、バレー、バスケット、バドミントン、自転車、スキー、テント、プール、グラウンド、テニスコート、楽器、図書、映画、幻灯、レコード……何でもあり、講師先生も、こちらの希望に応じて自由に依頼できる仕組みである。即ち利用者の意欲と企画がその成果を左右するものと考えられる。

□富士は日本一の山

青年の家で二日二晩研修をやったが、暇さえあればみんなで空を眺めていた。しかし、鉛色の雲が空いっぱいにかぶさって待望の富士の顔を見る事ができないまま、三日目の朝九時青年の家の正門を出た。美しいガイド嬢の説明をききながら、我等のバスは「五湖めぐり」へと出かけた。

大陸的な気分と高原特有のひようびようとした哀愁さのただよう朝霧高原は、まさに今回の旅行の圧巻であった。静閑というか、幽寂というか、青木が原の樹海と冬枯の朝霧高原、ほんとうに来てよかったと思った。美しい声、きれいな言葉でゆっくりと、ひとことひとことわが心に言いきかせるように話すガイド嬢の横顔と窓外に去来する大パノラマをかわるがわる眺めながら、人知れぬ幸福感にしばし胸をおどらした。

黒川の養魚場を見、白糸の滝も間近い午前一時、雲は次第に晴れ、長い間待ち望んでいた富士山の一角が、意外にも間近く、意外にも雄大にその姿を現した。まさに天下を圧する偉容である。車内には思わず歓声があがった。みんなが満足した。そして、あらためて富士山の雄大さに感服した。

その富士山は、遠くなるに従って美しく、雲の上に浮かびあがり、その雄大さは次第に「あめつちのわかれし時ゆ神さびて、高く尊く……」気品にみちて来る。十国峠あたりから見る富士山はまさに日本一の山であると思った。

（国見町農村青年建設班）

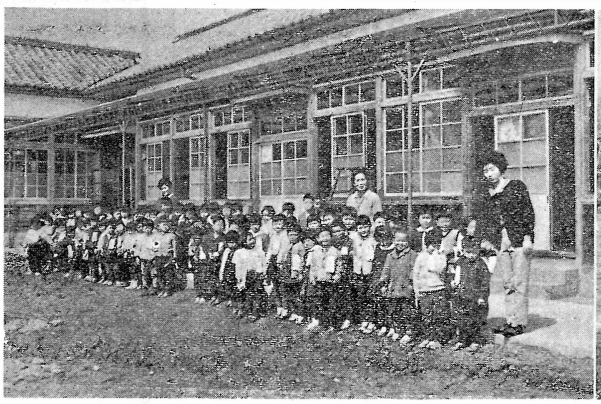
（後記）築地の中央卸売市場、保土谷の高梨牛乳KK工場、茅が崎の鈴木農園、川崎の東芝科学館など収穫はまこと大きく、これからの青年はぜひこうしたことにも目を向けていきたいものと思う。

◎父ちゃんも母ちゃんもみんなべんきようれしいな……子どもたちのねがい（五月十五日は家庭の日）

◎三悪追放……暴力・交通事故・青少年の不良化……親のねがい

よい子は伸びる

入所（園）三日目でこのとおり



（お行儀のよい幼稚園のみなさんたち）

（みんな元気です　保育所のよい子たち）

新学期を迎えた家庭の心得

◎初心をそだてよう

かって、新しい教科書を手にした時の喜び、裏表紙に一画一画をこめて自分の名前を書きこんだ時の気持を思いおこしましょう。誰でも新学年を迎える気持は、何にもたとえようもない喜びです。この喜びのなかに「よしやるぞ。」「こんどこそはやるぞ。」というような気がまえがわきあがるものです。この意気ごみをひきだし、そだてていただきたいものです。

一年入学の子どもの手をとって校門をはいったときは、親自身が学校に入るような気持になり、希望に胸をふくらませたはずだったのに、二年三年とたつうちに感激も色あせてしまうことがあります。

入学式、始業式をはさんで家庭で話し合いをもち、楽しいふん囲気のなかで、新学年にたちむかう新鮮な心構えをそだてて、希望のともしびを消さないようにしたいものです。

◎子どもをめぐる新しい人間関係を好ましい間がらに育てよう

新学年には新しい先生を迎えたり、学級の組替えがあったりして、新しい人間関係のなかにおかされることが多くあるものです。このことは子どもにとって、楽しみであったり、不安であったりします。子どもが、帰宅後学校、での活動状況を話しだすよう習慣づけ、その中から交友関係の実情を理解して、好ましい方向にそだてることに努めたいものです。

◎きめこまかな心くばりを

朝のとげとげしい叱声が登校途上の交通事故をまねくなど、小さなつまずきが子どもの学業や安全生活に大きく響くことは、いろいろ事例が示しています。

放任にながれないよう、過保護にならないようにすることは、なかなかむずかしいことですが、子どもの実体に合せて、きめこまかな親の真心をうちだしたいものです。

子どもに愛のひと声を!!

——いつでも・どこでも——

家庭で家業や家事の手伝いをしたり、また新聞や牛乳の配達をしている子どもたちは、これによって家のために役立ちたいと思い、また役立っていることを認められたいとのぞんでおります。

この子どもの気持を理解し、認めてやり、手伝いや働くことの喜びと誇りを持たせるように元気づけてやることが必要です。そのためには、その行ないに対し、ひと言、声をかけてやることがきわめて大切なことです。

わが子、ひとの子を問わず子どものよい行ないをみたときは、ほめて励ましてやり、危ない遊びやよくない行ないをみたときは、いつでも、どこでもやさしくひと言、声をかけて子どもたちを正しく育てて行きたいものです。

◎よい行ないをしている子どもには

よい行ないをしている子どもには、感謝の心をこめて、励ましとねぎらいの言葉をかけることが必要です。

◎危ない遊びをしている子どもには

少年期には、危険な遊びをすることが多いようです。冒険心や好奇心が強く、これを満足させるために危険を忘れてしまうからなのです。しかし、遊びは考える力や友だちと集団で行動する知識などを養うために役立つものですから、危ないからといって頭ごなしに押えないで、よくなっとくさせることが大切です。

◎このましくない行ないをしている子どもには

中学から高校にかけての少年期には、身体が急におとなっぽくなりますが、人格的には未熟で、物事の判断が充分でありません。ちょっとした事で興奮したり、自信をなくして非行を犯しやすくなるものです。好ましくない行ないをしている子どもをみたときには、押しつけ的な態度ではなく、忠告をしてやらなければなりません。その場、その場に適した物を与えるべきです。

悪質ないたずらには、慎重に、そして強い態度で声をかけ、それをたしなめることが必要です。

父ちゃん学級の記

○月○日（日）くもり

「とうちゃん!!きょうはちこくしないでこらんしよッ」元気な子どもらの声に日曜の朝は明ける。きょうは「父親学級」がある日である。一週間も前からの約束であり、牛にひかれて何とやらで、子らの学ぶ学校へと急ぐ。いずれも同じであろう父親たちが、ニコニコしながら校門をはいる。どんなことがあるのかと不安と期待の気持を交錯させながら……。

九時、受付をすまし、各教室に入り、わが子らの学習ぶりを見る。わがわんぱく時代をすごした校舎、机も腰掛も並び方こそ変われ、このフタの傷もあの柱のナイフのあとも昔そのままの姿で昔の友を迎えてくれた。どの父親も、わが子の成長に感心した顔つきで参観する。「昔とはちがうなア…」と。

礼法室に入る。ぎっしりと集った。校長先生もでっぷり腹をますますふくらませ、会長さんも「予期しなかった」と大喜びのあいさつ。「父親として知っておきたいこと」についてまず才一に「現代かなづかい」ということで教頭先生より教わる。日頃あまり気にもとめていなかった「ひらがな」について、あまりの大せつさに驚き、大きな一年生、わかったようなわからないようなうちに校長先生のお話にかわる。日頃大へんものわかりのいいおとうさんでいらっしゃる。

時のたつのも忘れていたが正午のサイレンにわかに空腹をおぼえる。各学級にもどっての給食の時間、きょうはココアミルクにワンタンスープとクリーム付パンという献立である。カロリーの話をきき学校給食のあり方など話し合いながらなれない手つきでいただく。たいへんうまい。

「子どもたちの身体の大きくなるのも無理はない。この栄養のおかげです」と先生方はそう身になる。

懇談にうつり、宿題とテレビ、マンガの話となるとどの顔も緊張してくる。どこの親になってくるとどうもいけない、思いあたることばかり、に笑いやなるほどとうなづく父さん連中。映画も上映され「現代っ子のしつけ方など学ぶ。「わが子を学校によこして以来始めて先生のお顔を見た」ではどうもなさけなくなるようだ。校長先生も大きな一年生を相手に大奮闘である。

時のたつのも忘れていたが正午のサイレンにわかに空腹をおぼえる。各学級にもどっての給食の時間、きょうはココアミルクにワンタンスープとクリーム付パンという献立である。カロリーの話をきき学校給食のあり方など話し合いながらなれない手つきでいただく。たいへんうまい。

「子どもたちの身体の大きくなるのも無理はない。この栄養のおかげです」と先生方はそう身になる。

懇談にうつり、宿題とテレビ、マンガの話となるとどの顔も緊張してくる。どこの親も同じ悩み、俄然討議に熱が入り、予定の時刻を過ぎて再び礼法室に集合、教委伊達出張所の佐久間先生のお話をきく。「子どものしつけと父親のあり方」等についてくわしく話され、あらゆる意味での「気はやさしくて力持ちの信頼される父」が望まれるとのこと。それぞれの胸に何かをきざみ、自覚をあらたに、この学級の責任の重大さを感じつつ、午後三時半、なごやかな中にこの学級を無事?卒業し、足どりもかるく家路につく。もちろん夕食の時は、きょうの話に花が咲き、話せるおとうさんはさっそく実行にうつしたものである。

（ＩＴ生）

善意銀行に寄付

このたび国見町善意銀行に対し次のとおり浄財の寄付がありましたので紙上を通じ深甚なる謝意を表します。

金四、〇五四円　大町民生委員会

金二、〇〇〇円　匿名

金一、〇〇五円　県北中学校

三年三組卒業生一同

なおこれらの寄付金を加えて善意銀行の資金は総額六万六五九円となりました。資金にお困りの方に、五千円まで三か月間無利子で貸し出しをしております。から、地区民生委員をとおしてお申込みください。

（国見町住民課）

寒波の中に熱戦

—第一回町民卓球大会—

国見町公民館では去る三月二十一日県北中学校体育館において、町民卓球大会を実施した。これは卓友会の結成をねらい、体育指導委員会の協力を得て開いたもので、参加者は一般社会人の外、中学、高校、大学生を含み、延べ九十名に達する盛況さであり、町長、議長、院長からはそれぞれ大きな純銀製の優勝カップが贈られた。当日はものすごい大寒波にもかかわらず、終日会場全面に熱戦をくりひろげた。成績次のとおり

□団体戦（町長杯）

（一回戦）

森江野Ｂ３—０農協

藤田Ａ３—２役場Ｂ

森江野Ａ３—０役場Ａ

小坂　３—２病院

（準決勝）

藤田Ａ３—０森江野Ｂ

森江野Ａ３—１小坂

（決　勝）

森江野Ａ３—２藤田Ａ

□男子単Ｂ級

（三回戦）

佐野貞治２—０大波

小野智義２—０高野　伝

忍　重夫２—０菊地義雄

黒田　稔２—１安達末治

（準決勝）

小野智義２—０佐野貞治

黒田　稔２—０忍　重夫

（決　勝）

小野智義２—０黒田　稔

□女子単Ｂ級

（二回戦）

佐藤弘子２—０市川史子

渡辺トキ子２—０吾妻文子

木村洋子２—１斎藤トヨ子

佐野幸枝２—０菊地美智子

（準決勝）

佐藤弘子不戦勝渡辺トキ子

佐野幸枝２—０木村洋子

（決　勝）

佐野幸枝２—０佐藤弘子

□男子単Ａ級（議長杯）

（二回戦）

斎藤　弘２—１斎藤　淳

佐藤春夫２—０吉田貞夫

佐川寿美２—０斎藤一郎

佐久間誠２—０須田善治

（準決勝）

斎藤　弘２—０佐藤春夫

佐久間誠２—０佐川寿美

（決　勝）

佐久間誠２—１斎藤　弘

□女子単Ａ級（院長杯）

（二回戦）

斎藤・松浦２—１佐野・渡辺

八巻・佐藤２—０関口・八巻

（準決勝）

斎藤・後藤２—０斎藤・目黒

斎藤・松浦２—１八巻・佐藤

（決　勝）

斎藤・後藤２—１斎藤・松浦

後藤ミワ２—０八島綾子

伊藤エミ子２—１目黒裕子

（決　勝）

後藤ミワ２—０伊藤エミ子

□男子複

（二回戦）

佐野・渡辺２—０菊地・菊地

佐藤・菅野２—１佐川・斎藤

八巻・佐久間２—０吉田・須田

佐藤・小野２—６佐久間・佐藤

（準決勝）

佐野・渡辺２—１佐藤・菅野

八巻・佐久間２—１佐藤・小野

（決　勝）

佐野・渡辺２—０八巻・佐久間

□女子複

（準決勝）

佐藤・木村２—０奥山・宮田

後藤・佐藤２—０佐藤・八巻

（決　勝）

後藤・佐藤２—０佐藤・木村

□混合複

（二回戦）

斎藤・目黒２—０佐藤・八島

斎藤・後藤２—０佐久間・伊藤

斎藤・松浦２—１佐野・渡辺

八巻・佐藤２—０関口・八巻

（準決勝）

斎藤・後藤２—０斎藤・目黒

斎藤・松浦２—１八巻・佐藤

（決　勝）

斎藤・後藤２—１斎藤・松浦

同好の士は来れ!!

囲碁の会間もなく誕生

全国的に囲碁を楽しむ人口がふえている現在、わが町でもこれに趣味をもつ人がかなり多くなった。そこで、これらの人びとがグループをつくり、お互いの技をみがきながらその親睦を図り、碁道を通じて明るい町づくりに貢献しようと、いまその準備を進めている。希望者は奮って入会されるようおすすめする。

申込要項次のとおり。

記

○入会金　一〇〇円

○年会費　五〇〇円（予定）

○申込手続　所定の申込書に入会金を添え、左記連絡員又は事務所に提出する

○連絡員

大枝　大浪　敏男

役場　大内　正美

○事務所　国見町公民館

藤田　神津　武志

小坂　関口　正一

森江野　大波　健

大木戸　後藤　忠男

家出シーズンにご注意

春は入試、卒業、就職と共に少年の家出の多い節となっています。特に近頃は中学生の家出が多くなっている。その型も反抗型、どうになるだろう型、おもしろ半分型、あこがれ型などいろいろで、安易な考えからまったく無計画に、家をとび出すケースが多くなっています。

少年は親の愛情や、学校の先生方の期待に背を向けてなぜ家出するのでしょうか。その原因を調べて見ますと

①父兄にしかられて

②自分で職をさがすために

③放浪癖

④都会へのあこがれ

⑤好奇心、冒険心

⑥親子の不和

⑦他人から誘惑されて

⑧働くことをきらって

などの順になっています。

第五回 史跡を訪ねる会

一、場所　飯坂町方面

医王寺、大鳥城、天王寺

二、時日　五月一日

三、時間　前八、三〇　車庫集合

四、準備　いつものとおり

五、新会員特別歓迎